

趣意書「イニシアチブNipponプロジェクト」

2016年5月
一般財団法人 未来を創る財団



プロジェクト・メッセージ

日本の地域社会の現場の把握！

定住外国人に対する適切な対応・方策を推進！

趣旨

日本の地域社会における現場の実態把握を基に、外国人の望ましい定住化のあり方に関する考察を深め、そのビジョンと定住化促進のための具体的な施策を提言し発信し、適切な方策が推進されるようにしていく。そのために、次のような「イニシアチブNipponプロジェクト(INプロジェクト)」を行う。

内容

本プロジェクトは、主に次の2つの活動から構成されている。

東京ラウンド

本財団は、昨秋、内閣府に提言書『「定住外国人の受け入れ」に関する提言』を手交した。それを受けて、同提言の内容に関する国内での議論を喚起し、それを実現していくために、今秋外国人の受け入れに関する、次のような「東京ラウンド」を開催する。

【目的】当該の問題や課題に関する官と民、中央と地方を結びつけて、外国人受け入れに関する各地の声を集約し、日本政府に届けることを目的とする。政府関係者や専門家、経済団体、メディア等の、新しい可能性を模索するための対話の場として位置づける。

【開催時期】11月12日(土) **【場所】**平河町「JA共済ビル・カンファランスホール」

地域意見交換会

東京ラウンドに向けて、全国各地の地域社会で、次のような外国人受け入れに関する討議を行う。

【開催時期】2016年6月から9月ごろ **【開催候補地域】**数地域で順次開催予定

1) 主な討議事項について

①地域の定住外国人の数、出身国および特徴などについて ②定住外国人を支援する行政サービスや民間団体(含日本語教育)の概況について ③「多文化共生」事業の効果およびその課題について ④定住外国人の抱える主な課題(教育、日本語学習、就労、医療、住居、日本人とのコミュニケーション・トラブルなど)について ⑤外国人全般に対する地域住民の意識について ⑥地域において外国人働き手を求めるニーズについて。その分野・職域について。⑦本財団の「定住外国人の受け入れに関する提言」について

2) 地域意見交換会について

【開催】各地域で、定住外国人に関わる行政、団体、個人の協力を得て、このテーマに関わる関係者20~30名が参加する「地域意見交換会」を、自治体などと共催して開催する。

【参加者】参加者は、地元の自治体(長、担当者)、地元企業、関係NPO、国際交流協会、日本語教師、教育関係者、外国人住民等を想定している。

【その他】次の地域における開催などが決定している。・愛知県[県と共催で6月12日(日)開催]・浜松市[市と共催で6月18日(土)開催。首長出席予定]・秋田県仙北市および大湯村との共催[協議中]・兵庫県豊岡市および同市城崎地区との共催[協議中]

INプロジェクト
イメージ

提言書『「定住外国人の受け入れ」に関する提言』

「地域意見交換会」

「東京ラウンド」

定住外国人政策の推進

定住外国人政策研究会（一般財団法人 未来を創る財団）
「イニシアチブNipponプロジェクト」

- [座 長] 國松孝次 救急ヘリ病院ネットワーク会長
元スイス大使、元警察庁長官
- [メンバー] 石坂芳男 未来を創る財団代表理事
元トヨタ自動車副社長
- 磯山友幸 経済ジャーナリスト
元日本経済新聞記者
- 麻植 茂 未来を創る財団理事・事務局長
元公認会計士
- 鈴木崇弘 城西国際大学大学院客員教授
厚生労働省参与
- 戸田佑也 株式会社あらまほし代表取締役
元三菱UFJリサーチ&コンサルティング研究員
- 毛受敏浩 日本国際交流センター執行理事

(五十音順)



一般財団法人 未来を創る財団

東京都港区北青山1-2-3 青山ビル9F（太陽グラントソントン税理士法人内）

会長 國松孝次 代表理事 石坂芳男 事務局長 麻植 茂

abrighterfuture@theoutlookfoundation.org

TEL:090-3330-3584

<http://www.theoutlook-foundation.org/>

未来を創る財団は、政治、宗教その他に対し一切関与、代表しない独立した第三者機関です。